

科目名	ネットワーキング I	英文表記	Networking I	24年 3月18日		
科目コード	4311					
教員名:角田 正豊 技術職員名:				作成		
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
メディア情報工学科	4年	選択	学修	2単位	講義	前期
科目目標	小規模から中規模のネットワークのユーザに対してさまざまなアプリケーションにわたるカスタマー サポートを提供するために必要な知識とスキルを修得する。					
総合評価	前期末試験60%、機器設定試験40%で評価し、60%以上を合格とする。					
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		
	①	さまざまなアプリケーションにわたるカスタマー サポートを提供するために必要な知識を身につける。	⇒	身につけているか定期試験で評価する。		
	②	ネットワーク機器を設定できるスキルを身につける	⇒	身につけているか機器設定試験で評価する。		
	③		⇒			
			⇒			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-3
授業概要、方針、履修上の注意	<p>授業概要: エントリーレベルのネットワーク技術者およびヘルプデスク技術者に必要なレベルで、ルーティング、リモート アクセス、アドレッシング、およびネットワーク サービスについて学習する。</p> <p>方針: Cisco Networking Academyのonlineプログラムを用いて自主的に学習を進めることが基本であり、受身でなく積極的に学習に取り組むことが必要である。</p>					
教科書・教材	CCNA Discovery : 中小規模ビジネスまたはISPIにおける業務					
授 業 計 画						
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容		自学自習 (予習・復習)内容	
1	オリエンテーション	2	授業概要、注意事項の説明			
2	インターネットとその用途	2	インターネットの進化と標準の重要性			
3	インターネットとその用途	2	ISPの業務、使用デバイス、従事者の役割		インターネットとその用途	
4	ヘルプデスク	2	ヘルプデスク技術者の役割、OSI参照モデル			
5	ヘルプデスク	2	ヘルプデスク技術者のツール、診断手順、問題解決		ヘルプデスク	
6	ネットワークのアップグレード	2	顧客サイト調査、計画の重要性			
7	ネットワークのアップグレード	2	物理トポロジ、構造的配線、ネットワーク設定		ネットワークのアップグレード	
8	アドレッシング構造	2	LANのIPアドレッシング、サブネット化			
9	アドレッシング構造	2	NAT、PAT			
10	ネットワーク機器の設定	2	ISRルーターの初期設定、SDM			

11	ネットワーク機器の設定	2	IOS CLIによるルータ設定	ルータの設定
12	ネットワーク機器の設定	2	WAN接続	
13	ネットワーク機器の設定	2	スイッチの設定	スイッチの設定
14	ネットワーク機器設定試験	2	ネットワーク機器設定試験	
15	復習	2	これまでの学習内容の復習	
期末	期末試験	[2]		
16		2		
17		2		
18		2		
19		2		
20		2		
21		2		
22		2		
23		2		
24		2		
25		2		
26		2		
27		2		
28		2		
29		2		
30		2		
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①	2時間×15回の自学自習時間を時間割に組み込み、教員の指導の下で自学自習を行う。			2時間×15回
②	各課終了ごとに学習内容を復習し、その課のオンラインテストを受験する。			4時間×4回
③				
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)